maxzen

家庭用

1.5合 炊飯器

RC-MX153

取扱説明書

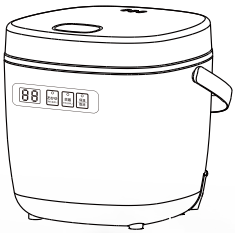
保証書付

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・ 2
各部のなまえ・・・・・・・・ 4
ごはんをおいしく炊くために・ 5
ごはんを炊く準備・・・・・・ 6
ごはんの炊きかた・・・・・・ 7
予約設定のしかた・・・・・・ 8
お手入れのしかた・・・・・・ 9
故障かな？と思ったら・・・・11
エラーコード一覧・・・・・・12
製品仕様・・・・・・・・・・13
保管 / 廃棄のしかた・・・・・13
保証とアフターサービス・・・14

お買いあげいただきありがとうございます。
この取扱説明書 (保証書付) をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に
必ず保存してください。

日本国内専用
Use only in Japan



安全上のご注意 必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

■安全にご使用いただくために

①取扱説明書に記載されていない方法や、一般家庭用以外（業務用など）でのご使用、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

⚠ 警告

分解禁止	**絶対に本製品の改造、分解、修理をおこなわない** ●火災や感電、けがの原因になります。 ※修理につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。
禁止	**業務用や使用目的以外に使わない**
禁止	**コンセントや配線器具の定格を超える使いかた（エアコン、冷蔵庫、電子レンジなどの大きな電力を使う機器と併用するたこ足配線）や、AC100V 以外では使わない** ●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに、接続している機器の損傷のおそれがあります。
禁止	**電源コードを傷つけたり、破損したまま使わない** 加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど ●感電や故障・発熱や発火で火災の原因になります。
禁止	**電源コードや接続プラグ・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない** ●感電やショート、発火のおそれがあります。
禁止	**子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしない** **また、おもちゃとして絶対に使わせない** ●やけどや感電、けがをするおそれがあります。
禁止	**床の上やテーブルなど、乳幼児の手が届くところで使わない** ●やけどやけがをするおそれがあります。
禁止	**炊飯中は、絶対に蓋を開けない** ●やけどをするおそれがあります。
禁止	**底面の吸気口や蓋の蒸気口のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない** ●感電や異常動作によるけがのおそれがあります。
ぬれ手禁止	**ぬれた手で電源プラグや接続プラグを抜き差ししない** ●感電やけがのおそれがあります。
接触禁止	**蒸気口に顔や手を近づけない** ●やけどをするおそれがあります。特に乳幼児には、触らせないように注意してください。
水ぬれ禁止	**本体を丸洗いしたり、水に浸けたり、水をかけたりしない** ●ショートによる感電や故障の原因になります。

⚠ 警告

プラグを抜く

異常・故障時には、ただちに使用を中止し電源を切り、電源プラグや接続プラグをコンセントや本体から抜く
●発煙・火災・感電のおそれがあります。
[異常の例]
- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグや接続プラグ、電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 使用中時々電源が切れる
- 触れるとビリビリと電気を感じる

※修理につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

使用時以外は必ず電源プラグや接続プラグをコンセントや本体から抜く
●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグや接続プラグをコンセントや本体から抜く
●感電やけがの原因になります。

必ず守る

電源プラグや接続プラグは根元まで確実に差し込む
●感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

異常時（焦げ臭い、異常に高温になった、煙が出た、動かなくなった）には使用を中止して、ただちに電源プラグや接続プラグをコンセントや本体から抜く
●火災や感電、事故の原因になります。
※修理につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

電源プラグや接続プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグ部分を持って抜く
●感電やショート、発火のおそれがあります。

電源プラグや接続プラグのゴミやほこりは乾いた布で定期的に取り除く
●ほこりに付いた湿気などで絶縁不良になり、火災のおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使わない
●火災の原因になります。

壁や家具の近くでは使わない
●蒸気や熱で、傷み・変色・変形の原因になります。
※壁や家具からは上・左右 30cm 以上離して使用してください。キッチン用収納棚などを使用する際は、中に蒸気がこもらないように注意してください。

水のかかるところや、火気の近く、油などが飛び散る場所では使わない
●感電や漏電・本体の変形や変色、火災・故障の原因になります。

専用の内釜以外は使わない
●過熱・異常動作の原因になります。

使用中は本体を移動しない
●やけどや吹きこぼれの原因になります。

炊飯中、絶対に本体に布巾などをかけない
●本体や蓋の変形や変色、火災・故障の原因になります。

禁止

吸気口をふさぐような場所や、室温の高い場所では使わない
●感電や漏電、火災・故障の原因になりますので、カーペット、ビニール袋などの上には置かないでください。

使用中や使用直後は、高温部に触れない
●やけどの原因になります。

スプレー（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）をかけない
●発火・火災の原因になります。

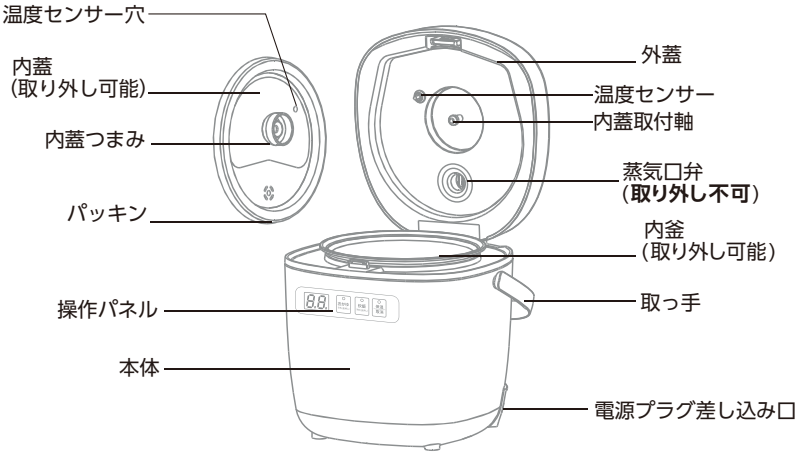
必ず守る

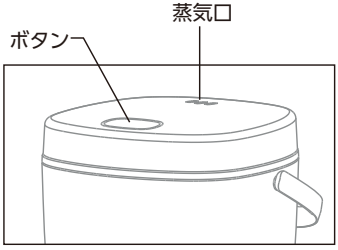
炊飯中の蒸気口からの蒸気や、蓋を開けたときの蒸気に気を付ける
●本体や蓋の変形・変色、やけどの原因になります。

異物は取り除く
●内釜の外側や炊飯ヒーター・温度センサーに付着した米粒や異物、水滴などは必ず拭き取ってから使用してください。

お手入れは本体が完全に冷めてからおこなう
●高温部に触れることによる、やけどのおそれがあります。

各部のなまえ





付属品

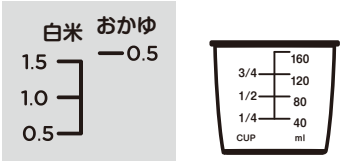
しゃもじ

計量カップ

電源コード

内釜の水位目盛

付属の計量カップを使って正しくお米を計量し、水位目盛に合わせます。



●白米は最大 1.5カップ(1.5合)まで、炊飯できます。

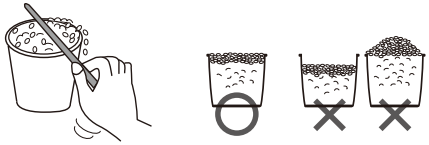
水位目盛は標準的な目安です。好みの硬さやお米の種類、新米度によって水加減を調整してください。

かため：水位目盛より少し少なめ
ふつう：水位目盛どおり
やわらかめ：水位目盛より少し多め

ごはんをおいしく炊くために

■お米は湿気の少ない、涼しいところ(冷蔵庫など)に保存してください。

●付属の計量カップで正確にお米を計る



※必ず付属の計量カップで計ってください。1カップすり切り1杯は約150g(1合)です。計量米びつや、市販のカップでは炊飯時間や炊き上がりのごはんのかたさが変わることがあります。

⚠ 注意

●指定の炊飯量以外では炊かないでください。
→吹きこぼれたり、うまく炊けない原因になります。

●洗米は手早くおこない、内釜の水位目盛を見て水加減をする

乾燥したお米は、水に浸けると一気に水分を吸収します。たっぷりのきれいな水を一気に加えて手早くかきまぜて水を捨て、2〜3回すすいでください。

※お湯(35℃以上)で洗米や水加減をしないでください。

※すすぎ方が不十分だと、こげやすくなり、保温したときににおいがきつくなります。

※水位目盛は標準的な目安です。好みのかたさやお米の種類、新米度によって水加減を調整してください。

※水の量がお米に対し、正しい水量か確認をしてください。必ず平らな台の上で水加減をおこなってください。

●内釜をかるく左右に回して、お米をたいらにし、炊飯器本体にセットする

●無洗米を炊くときは

無洗米と水を入れたあと、ひと粒、ひと粒が水になじむように底からよくかき混ぜてください。

※上から水を入れただけだと、お米が水になじまず、うまく炊けないことがあります。

※水を入れて白く濁るときは、1〜2回水を入れ替えてすすぐことをおすすめします。白くなるのは、お米のデンプン質でぬかではありませんが、そのまま炊くと、焦げたり、うまく炊けないことがあります。

●炊きあがったらしっかりほぐす

付属のしゃもじですくうように底からほぐして、ごはん粒の周囲の水分をとばします。
※ほぐさないとごはんが固まってしまいます。

⚠ 注意

●内釜の外側や本体内側に水分や異物がついている場合は、きれいにふき取る

●内釜は水平にして炊飯器本体へ確実にセットする
→蒸気もれ、吹きこぼれ、故障、ごはんがおいしく炊けないなどの原因になります。

●炊飯中、本体に布巾などをかけない
→蒸気がこもり、本体や蓋の変形や変色、火災・故障の原因になります。

●付属のしゃもじか木製のしゃもじ以外は使用しない
→フッ素加工面の傷やはがれの原因になります。

ごはんを炊く準備

1. 内釜・計量カップをきれいに洗います。

●柔らかいスポンジなどで洗います。

内蓋を洗う場合は、9ページのお手入れのしかた「内蓋」を参照してください。

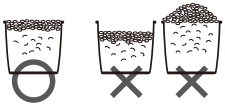
禁止

金属たわし、硬いナイロンたわしなどを使用しない
→内釜のフッ素加工面の傷やはがれの原因になります。

内蓋を外したままで炊飯や調理をしない

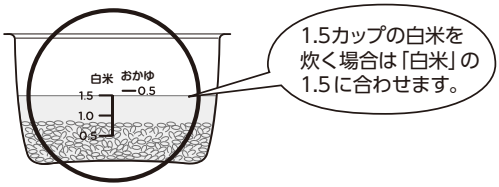
2. 付属の計量カップを使ってお米を正しく計量し内釜に入れて洗米します。

※お米の洗いかたは、
6ページを参照してください。
※指定の炊飯量以外では炊かないでください。吹きこぼれたり、うまく炊けない原因になります。



3. 内釜に水を入れます。

●内釜を平らな所に置いて、水位目盛を見ながら水量を調整します。
※水加減を間違えると吹きこぼれることがあります。



●白米は最大 1.5カップ(1.5合)まで、炊飯できます。

4. 内釜の底の水気を拭いて炊飯器本体にセットし、外蓋を「カチッ」と音がするまで確実に閉めます。

●内釜を左右に動かして、本体にしっかりセットします。
※内釜がきちんと入っていないと、外蓋が閉まりません。
→蒸気もれ、吹きこぼれ、故障、ごはんがおいしく炊けない原因になります。
※内釜の外側や炊飯器本体の内側に付着した米粒や水滴は、必ず拭き取ってください。水滴が付いていると、炊飯中に異音が出ることがあります。

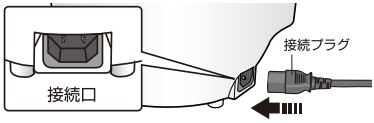
⚠注意

外蓋を無理に閉めない
→故障の原因になります。閉まらない場合は、内釜が正しく入っているか確認してください。

内釜を長くお使いいただくには
内釜にフッ素加工がされているため、内釜で洗米せずボウル等にお米を入れて洗米してください。洗米したお米を内釜に移してから炊飯してください。

ごはんの炊きかた

1. 接続プラグを本体背面の接続口に確実に差し込む



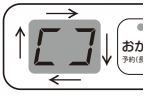
2. 電源プラグをコンセントに差し込む

3. 「炊飯」もしくは「おかゆ」を押して、炊飯スタート

●待機状態のまま、「炊飯」もしくは「おかゆ」を押すと、
ランプが点灯してパネルに「--」の表示が出ます。
約 8 秒後に炊飯を開始します。

炊飯（約35分）

●炊飯ランプが点灯します。パネル表示は、円を描くように光ります。
炊飯完了 8分前にアラームが 1度鳴り、8分からカウントダウンします。



おかゆ（約 55分）

●おかゆランプが点灯します。パネル表示は、円を描くように光ります。
炊飯完了 10分前にアラームが 1度鳴り、10分からカウントダウンします。

4. 炊飯完了

●炊飯が完了するとアラームが 3回鳴り、自動で保温に切り替わり、
保温ランプが点灯します。 24時間経つと保温が終了します。

●保温の途中で、「保温 / 取消」ボタンを押すと、ランプが消え、
保温が終了します。

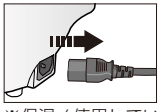
**※ 3時間以上の保温は、ごはんの黄ばみやかたくなる
原因になることがあります。**

注意

炊飯中は、蓋を開けない
→やけどをする原因になります。
※万が一、蓋を開ける場合は、
必ず電源コードを抜いて電源を
落としてから開けてください。

ごはんの炊きかた（つづき）

■使い終わったら・・・



本体から接続プラグを抜き、コンセントから
電源プラグを抜いてください。

※保温 / 使用していない時は、必ず電源コードを抜いてください。

■炊飯時間の目安

白米			おかゆ
0.5合	1.0合	1.5合	0.5合
約35分	約35分	約35分	約55分

※炊飯時間は炊飯量、お米の種類・室温・水温・水加減などにより多少異なります。

予約設定のしかた

※炊飯開始時間の予約ができます。

1. お米を内釜に入れ、本体にセットする

2.「炊飯」もしくは「おかゆ」を３秒長押しする

●予約モードに切換ると「01」と表示されます。

※8秒間の無操作で「炊飯」or「おかゆ」がスタートします。

「01」表示は予約時間の設定が「未設定」の状態ですのでご注意ください。

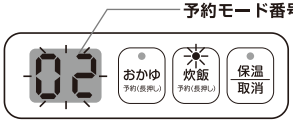
3.「炊飯」or「おかゆ」ボタンを複数回押し、予約モード番号を設定

●予約モード番号と時間詳細は右記の表にてご確認ください。

4. ８秒間の無操作で予約モードが確定

●炊飯が開始すると、パネル表示は円を描くように光ります。

※炊飯時間は炊飯量、お米の種類・室温・水温・水加減などにより多少異なります。

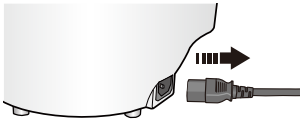


予約モード番号	詳細
01	通常炊飯開始
02	１時間後に炊飯開始
03	２時間後に炊飯開始
04	３時間後に炊飯開始
・	・
・	・
・	・
22	21時間後に炊飯開始
23	22時間後に炊飯開始
24	23時間後に炊飯開始

お手入れのしかた

⚠ 注意

必ず本体から接続プラグを抜き、本体が完全に冷めてからおこなう



●本体に水をかけたり、水洗いをしない
→感電や故障の原因になります。

●洗剤・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・金属たわし・硬いたわしなどは使わない
→変形や変色、傷の原因になります。

●食器洗い乾燥機や食器乾燥機での乾燥はしない
→変形や故障の原因になります。

■調理後は毎回お手入れをしてください。お手入れをしないと保温中のにおいの原因となります。

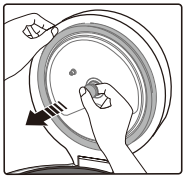
本　体　水洗いできません。

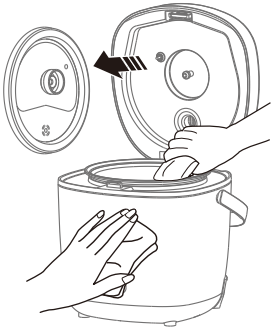
※本体の外蓋から内蓋を外します。
外蓋内側のくぼみとつまみを手前に引いて外します。

●内側・外側を水で濡らして固く絞った布巾などで拭きます。

●本体内側の炊飯ヒーターや温度センサーに、ごはん粒や異物などがついていたら丁寧に取り除いてください。

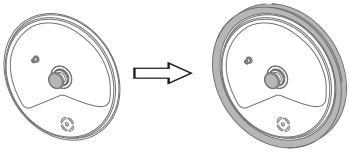
[内蓋の外しかた]



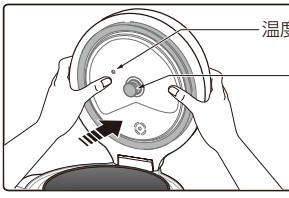


内　蓋　使うたびに洗います。

①内蓋周辺のパッキンを外し、台所用中性洗剤を使い、柔らかいスポンジで洗います。
②乾いた布で水分を拭き取り、パッキンを内蓋の外周にゆるみが無いように正しく取り付け、必ず外蓋にセットします。
【注】周囲のパッキン以外のパッキンは外さないでください。



[内蓋の取り付けかた]



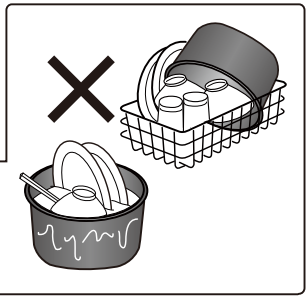
温度センサーに、温度センサー穴を合わせて外蓋にセットし、温度センサーが完全に表に出るように両手で押して確実に取り付けてください。

お手入れのしかた（つづき）

内　釜　使うたびに洗います。

※腐食やにおいをふせぐため、いつも清潔にしてください。

①台所用中性洗剤を使い、柔らかいスポンジで洗います。
②乾いた布巾で水分を拭き取り、十分に乾燥させます。



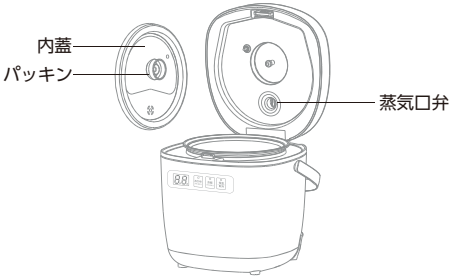
注意

内釜に食器類などをいれて、洗いおけとして使わない
また、内釜を乾燥させるときに食器類の上にかぶせるなどして重ね置きしない
→フッ素加工面が傷ついたり、はがれたりする原因になります。

蒸気口弁　使うたびにふきとりします。

①外蓋から内蓋を外します。

②水に浸して固くしぼったやわらかい布で、
蒸気口弁を、ふいてください。



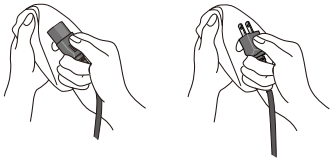
禁止　蒸気口弁は取り外さないでください。

計量カップ・しゃもじ　使うたびに洗います。

①台所用中性洗剤を使い、柔らかいスポンジで洗います。
②乾いた布巾で水分を拭き取り、十分に乾燥させます。

接続コード　水洗いできません。

●ゴミやほこりは定期的に乾いた布で拭き取ります。



故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。

⚠ 警告 お客様ご自身で修理、 改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
電源が入らない ごはんが炊けない 調理ができない	**●電源プラグや接続プラグが、根元まで確実にコンセントや本体に差し込まれていますか？** →確実に差し込んでください。 **●炊飯モードの設定をしましたか？** →機能ボタンにタッチして、ご希望の炊飯モードを選択してください。 （7ページ参照）
炊飯中に吹きこぼれる 外蓋の間から 多量の蒸気がもれる	**●水加減、お米の量は正確ですか？** →5、6ページを参照して正しい分量で準備してください。 **●内蓋は付いていますか？** →炊飯前に、必ず内蓋を取り付けてください。(9ページ参照) **●内釜の裏面やふち、内蓋のパッキン部、温度センサーに異物（ごはん粒など）がついていませんか？** →炊飯前に、必ず取り除いておいてください。 **●お米を十分に洗いましたか？** →6ページ参照してください。 **●内釜が変形していませんか？** →ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
炊きあがったごはんに芯が残る ごはんがかたすぎる	**●水加減、お米の量は正確ですか？** →5、6ページを参照して正しい分量で準備してください。 **●内蓋は付いていますか？** →炊飯前に、必ず内蓋を取り付けてください。(9ページ参照) **●内釜の裏面やふち、内蓋のパッキン部、温度センサーに異物（ごはん粒など）がついていませんか？** →炊飯前に、必ず取り除いておいてください。
炊きあがったごはんがやわらかい、べたつく	**●水加減、お米の量は正確ですか？** →5、6ページを参照して正しい分量で準備してください。 **●お湯（35℃以上）で洗米したり、お湯を入れて炊飯していませんか?** →お湯（35℃以上）で洗米したり、炊飯するときにお湯を使用しないでください。
保温したごはんが黄ばんだ、かたくなった	**●長時間の保温をしていませんか？** →3時間以上の保温は、ごはんの黄ばみやかたくなる原因になることがあります。長時間の保温は避けて下さい。

エラーコード一覧

コード	故障内容	備考
E1	底面センサーショート	エラー発生時、6 回アラートが鳴り、全てのボタンが反応しなくなる。
E2	底面センサー切断	エラー発生時、6 回アラートが鳴り、全てのボタンが反応しなくなる。
E3	上部センサーショート	エラーコードが表示され、全てのランプが点灯。「保温 / 取消」ボタンでアラートを止めます。
E4	上部センサー切断	エラーコードが表示され、全てのランプが点灯。「保温 / 取消」ボタンでアラートを止めます。
E5	高温警報	エラーコードが表示され、全てのランプが点灯。「保温 / 取消」ボタンでアラートを止めます。

※エラー発生時は、マクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

製品仕様

定格電圧	AC100V ～
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	240W
保温時間	最大24時間
モード	炊飯、保温（保温温度：60～80℃）
容量	1.5合炊き
質量	約 1.37kg（内釜含む）
本体サイズ	約（幅）185 ×（奥行）187×（高さ）179mm
コード長	約 1.2m
付属品	計量カップ、しゃもじ、電源コード
生産国	中国

保管 / 廃棄のしかた

保管のしかた

- ●長期間保管される場合は、本体の汚れをしっかり拭き取り、ちりやホコリがかからないように袋などに入れて保管してください。
- ●直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- ●振動のある場所や冷暖房機のそばは避けてください。
- ●お子様の手の届かない所で保管してください。

廃棄のしかた

- ●自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

保証とアフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター TEL:0570-099-455

mail：mtc@maxzen.jp　受付時間：平日9:00～17:00 月曜～金曜日（祝日を除く）

○お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
○利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行なっておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させて頂きます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行なっておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

廃棄時にご注意願います。

家電リサイクル法では、ご使用済の液晶テレビを廃棄する場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いの上、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか?

- 煙が出る
- 異常なニオイや音が出る
- 内部に水や異物が入った
- 本体の変形や破損がある
- その他の異常・故障がある

ご使用中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

保証とアフターサービス（つづき）

保証書

■保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
（保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください）
■保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
■保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに
ご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書			
製品名	1.5合炊飯器	ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください	
製品型番	RC-MX153		
お買い上げ日	年　月　日	保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります	
故障の状況	できるだけ具体的に		
接続している機器		保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください	
お名前			
ご住所		販売店	
電話番号			

保証規定

1.修理はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
2.ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、
ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
・お買上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
・保証書の提示がない場合。
・保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
・一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
・不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
・オークションで落札された商品の場合。
・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in japan.）
5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

〇本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、
無効となりますので必ずご確認ください。
〇本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。
〇本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
〇本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。
●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター
TEL.0570-099-455
受付時間：平日 9:00～17:00 月曜～金曜日(祝日を除く)
mail：mtc@maxzen.jp

Copyright © 株式会社 MOA STORE All Rights Reserved.